

STAGE+を楽しむ(57)(HP 収載)
—R・カプソンとローザンヌ室内管弦楽団—

1. 始めに

前報(56)に引き続き、STAGE+の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、R・カプソンとローザンヌ室内管弦楽団のモーツァルトの演奏を選びました。

ライブ配信 2023年7月1日 3:00

R・カプソンとローザンヌ室内管弦楽団のモーツァルト

ラ・グランジ・オ・ラック

1. 再配信 2023年7月1日 9:00

2. 再配信 2023年7月1日 20:00

現代フランスを代表するヴァイオリニストであるルノー・カプソンと彼が芸術監督を務めるローザンヌ室内管弦楽団による、モーツァルト尽くしのライブをラ・グランジ・オ・ラックからお届けします。まずは弾き振りで、モーツァルトが最初に成功させたヴァイオリン協奏曲と《トルコ風》の愛称で知られる傑作ヴァイオリン協奏曲をお楽しみ下さい。後半には最も有名な交響曲 40 番が登場しますが、そこではマエストロ・カプソンの鮮烈な指揮者ぶりを存分にご堪能いただけるはずです。

アンサンブル:

ローザンヌ室内管弦楽団

指揮:

ルノー・カプソン

曲目:

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

ヴァイオリン協奏曲第 3 番ト長調 K. 216

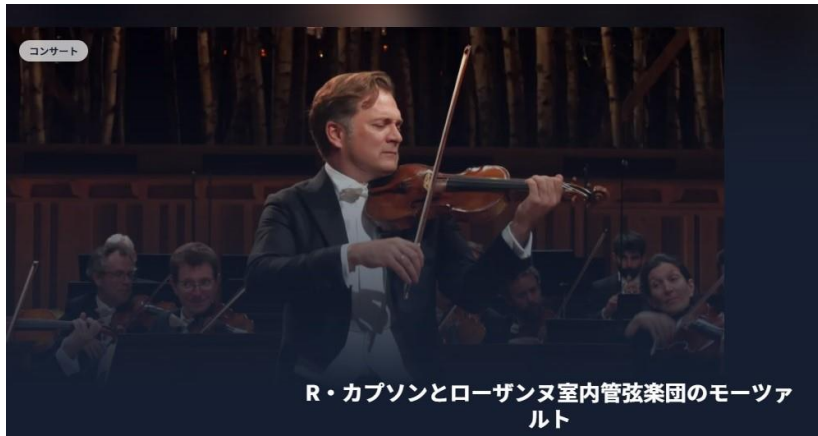
ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

ヴァイオリン協奏曲第 5 番イ長調 K. 219 《トルコ風》

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト ロンドハ長調 K. 373

ルノー・カプソン(ヴァイオリン)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 交響曲第 40 番ト短調 K. 550



3. 試聴の経過

LAN iSilencer の導入(8)と LAN iSilencer の導入(9)の結果から 1 個目の LAN iSilencer はルーターの LAN 端子の空きポートにセットし、もう 1 個はスイッチングハブから PC の信号ラインに使用しています。

1 曲目は 15 分遅れで開始した 2023 年 7 月 1 日 9:00 の再配信を試聴し、残りはアーカイブで試聴しました。

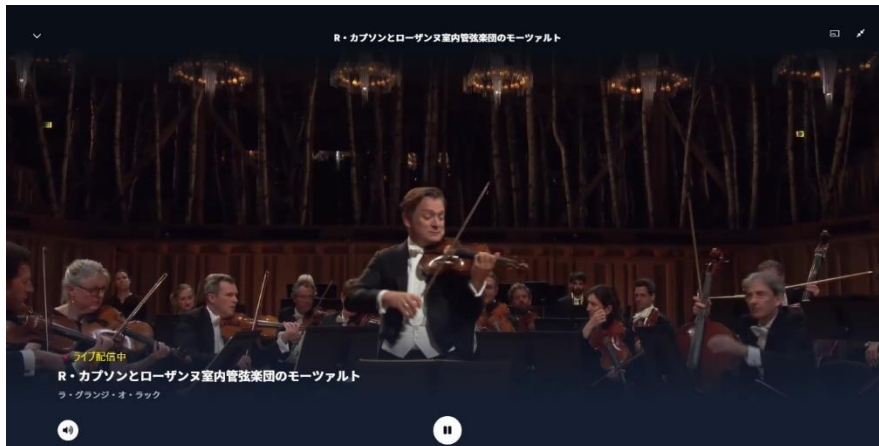
ヴァイオリン協奏曲第 3 番ト長調 とヴァイオリン協奏曲第 5 番イ長調とロンドハ長調は、カプソンの弾き振りです。

ヴァイオリン協奏曲第 3 番ト長調は、追加の LAN iSilencer の効果もあって、カプソンのヴァイオリンもローザンヌ室内管弦楽団も実にソフトで優雅な音色で楽しませてくれます。

ヴァイオリン協奏曲第 5 番イ長調《トルコ風》は、お馴染みの曲で、第 3 番同様ソフトで優雅な音色です。

ロンドハ長調は、これもお馴染みの小品ですが、小粋な表情が良く出ています。

交響曲第 40 番ト短調は、小編成の室内管弦楽団ですので、迫力は望めませんが、よくまとまっており、各パートの演奏に親近感を覚えます。



4. まとめ

以上の STAGE+配信は、追加の LAN iSilencer の効果も加わって、小編成の室内管弦楽団によるモーツァルトの優雅な味わいが聴き取れました。

以上